



I 緩和ケアチーム依頼件数（平成28年度総依頼件数 19件）

①疼痛緩和②疼痛以外の症状③精神症状④家族ケア⑤その他

平成28年 4月新規依頼件数：8件

No	依頼日～終了日	訪問回数	診療科	患者背景	診断名と依頼内容	転帰
351	4月5日～4月18日	3	7B血、腎内科	60代女性	MDS③⑤	死亡
352	4月5日～4月13日	2	6B呼吸器内科	70代男性	肺がん②③④	終了
353	4月12日～5月23日	6	6B呼吸器内科	70代女性	胸線がん①③	退院
354	4月21日～継続中	5	7A→4A 消化器内科	70代男性	HCC,大腸がん②③④	
355	4月25日～5月6日	2	消化器内科外来	80代女性	膵臓がん①③④⑤	終了
356	4月25日～継続中	5	7A消化器内科	80代男性	胆管がん③⑤⑥	
357	4月26日～5月24日	5	5B産婦人科	70代女性	卵巣がん①②	死亡
358	4月28日	1	消化器内科外来	60代男性	胆管がん③④⑤	終了

平成28年5月新規依頼件数：11件

359	5月2日	1	泌尿器科外来	60代男性	膀胱がん骨転移①	終了
360	5月9日～5月17日	1	7A消化器内科	80代女性	膵臓がん①③④⑤	死亡
361	5月9日～5月25日	3	7A消化器内科	60代男性	胆管がん③④⑤	退院
362	5月12日～5月19日	2	7B血、腎内科	50代男性	骨髄線維症①②③④⑤	死亡
363	5月13日～5月17日	1	7A泌尿器科	70代男性	膀胱がんアルツハイマー型 認知症①	退院
364	5月17日～継続中	2	5B産婦人科	50代女性	卵巣がん①	
365	5月18日～継続中	1	泌尿器科外来	50代女性	腎臓がん骨転移①	
366	5月19日～5月29日	2	6B呼吸器内科	70代男性	肺がん①③	死亡
367	5月24日～継続中	1	7B血、腎内科	80代男性	T細胞性前リンパ球性白血病 ①③④⑤	
368	5月29日～継続中	1	7A泌尿器科	70代女性	膀胱がん①	
369	5月23日～継続中	2	7A泌尿器科	60代男性	膀胱がん骨転移①	

II 緩和ケアに関する相談記録(緩和ケアセンター)

5月31日現在

平成28年4月相談件数：0件、平成28年5月：5件

5件のうち2件が緩和ケアチームへの依頼に繋がりました。

お知らせ

今年度の緩和ケア研修会は8/21(日)8/28(日)の予定です。皆様の参加をお待ちしています。

平成28年度 第1回 緩和ケア勉強会 (通常例会)

緩和ケア(概論)

(講師) 耳鼻科診療部長 江 戸 雅 孝 先生

平成28年 日時：6月24日(金) 17:15～18:00

場所：2階講堂 対象：全職種

聴講料500円(税別)必須研修ですが、ラゲ対象以外の方の参加もお待ちしております。

主催：緩和医療委員会



52名の参加 ありがとうございます
ございました 次回は9月です

豆知識：PSを知っていますか？

PSとはPerformance Status(パフォーマンスステータス)の略語で、アメリカの腫瘍学団体ECOGが定めた患者さんの全身状態を表す指標の一つです。世界的に広く使われています。

Grade0: まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。

Grade1: 肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業を行うことができる。

Grade2: 歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上ベッド外で過ごす。

Grade3: 限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。

Grade4: まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。

PSは抗がん剤治療の指標にもなり、一般的にPS0～2の患者さんを対象とします。

PSで表すことで患者さんの全身状態を医療者間で共通理解できますね。